

第 17 回 まち・ひと・しごと創生会議 発言

労働政策研究・研修機構 理事長 樋口美雄

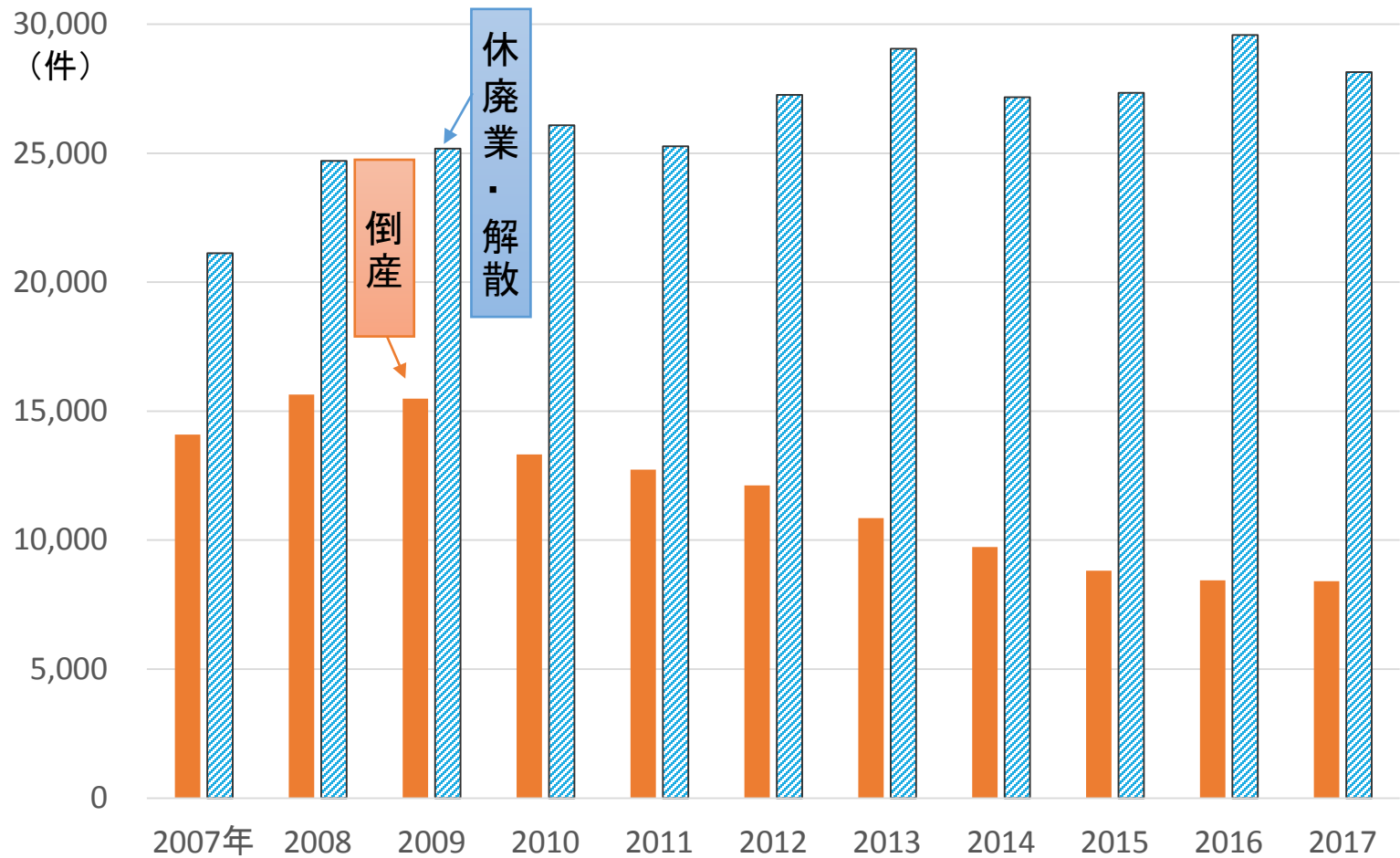
○今回の戦略では、UIJ ターンの促進、中枢中核都市の機能強化といった「ひとづくり」と「まちづくり」に焦点を当てているが、地域での「しごとづくり」も、次期の総合戦略を見据えると、依然として大きな課題。

○私が調査したところによると、企業の廃業の増加が厳しい状況にあり、今後、ますます増加することが予想される。地域を牽引していく中堅・中小企業のさらなる成長を促していくことが重要。

○そのため、「地域未来投資促進法」などによる地域中核企業への支援や、本日、この後、取組が紹介される「プロフェッショナル人材制度」などを強化していくことが必要。

○未来投資会議でも、全世代社会保障制度に関連する雇用制度について議論しているが、企業でも兼業・副業の解禁や、社内ベンチャーや地域限定社員の導入を進めるなど、企業を積極的に巻き込んだ地方創生の取組をさらに強化すべき。

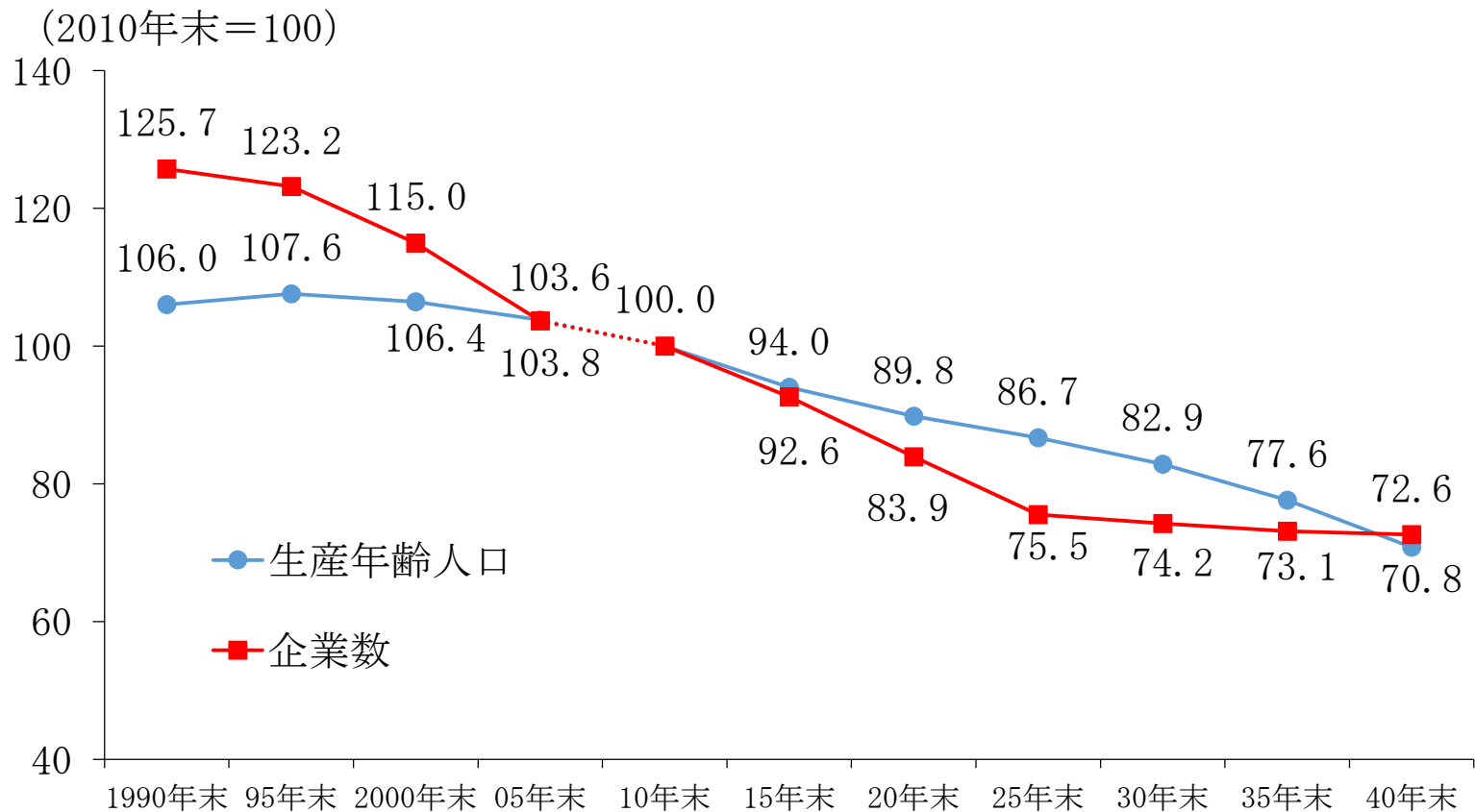
図1 休廃業・解散、倒産件数の年次推移(単位:件)



出所: 東京商工リサーチ調べ

■ 倒産 ■ 休廃業・解散

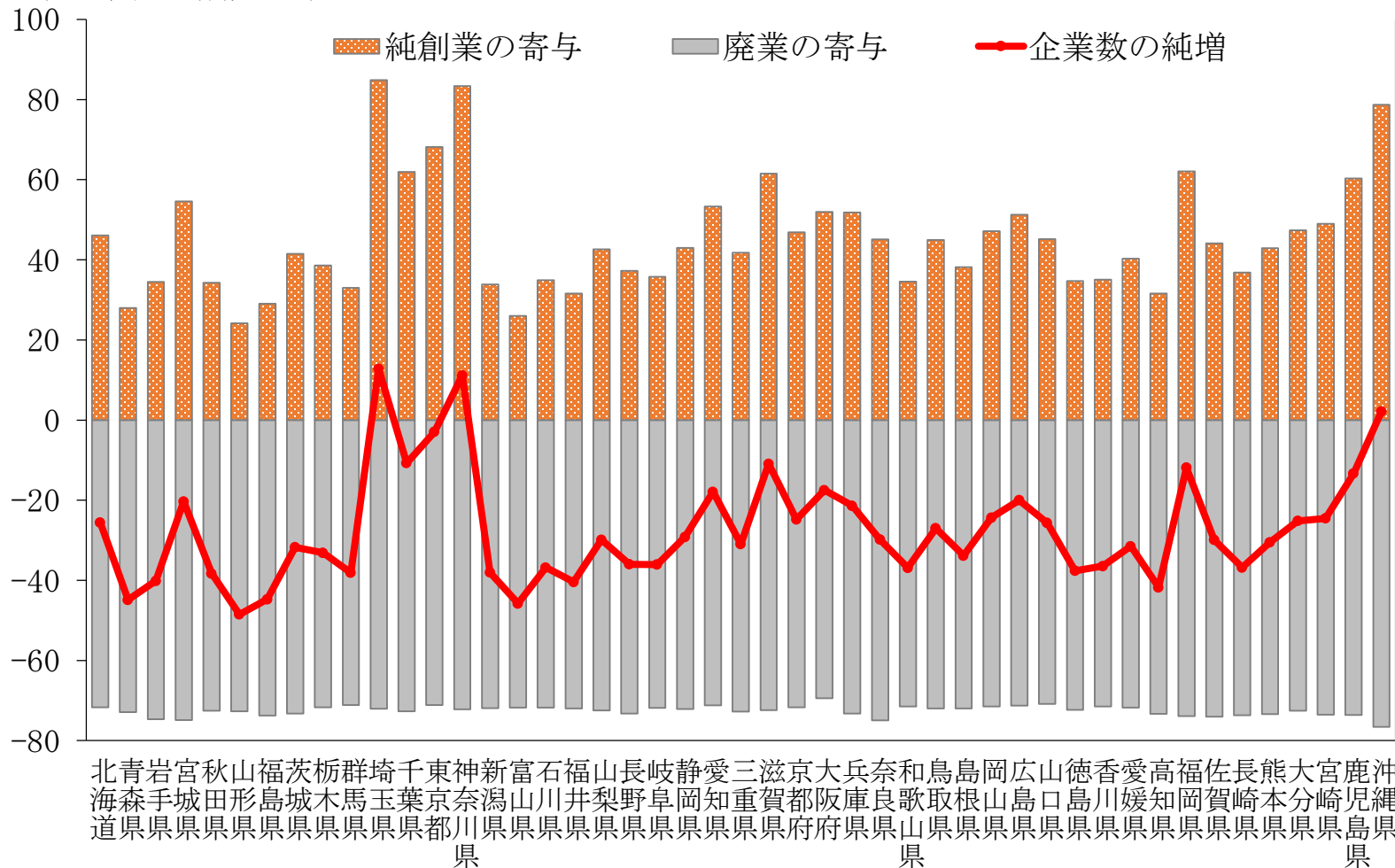
図2 企業数と生産年齢人口の推移 (2010年=100)



出所: 村上義昭、児玉直美、樋口美雄「地域別企業数の将来推計」『フィナンシャル・レビュー』財務省財務総合政策研究所、平成29年第2号(通巻第131号)、2017年6月

図3 都道府県別の企業数の変化 (15年末→40年末)とその内訳の推計

(2010年末の企業数=100)



出所:村上義昭、児玉直美、樋口美雄「地域別企業数の将来推計」『フィナンシャル・レビュー』財務省財務総合政策研究所、平成29年第2号(通巻第131号)、2017年6月